

道路防災対策の推進（国道163号・木津信楽線）

（木津川市、和束町、南山城村）

一般国道163号は、大阪府大阪市から笠置町を經由して三重県津市に至る幹線道路であり、京都府南部地域の重要な東西軸を形成し、第1次緊急輸送道路に指定されています。

また、主要地方道木津信楽線は、木津川市を起点とし、和束町を經由し、滋賀県甲賀市に至る京都府南部地域を東西に結ぶ道路であり、生活道路としてだけでなく、府南部地域と滋賀県との連携を強化する路線であり、第2次緊急輸送道路に指定されています。

当該路線の異常気象時通行規制区間における落石等を防止し、緊急輸送道路の安全性・信頼性の向上を図るため、当該路線の道路防災対策を進めるものです。

令和元年度は、初年度として測量設計を行う他、施工可能箇所から工事着手します。

◎防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策

全体計画	R元計画
事業期間：R元～R3 事業箇所：12カ所 国道163号 9カ所 木津信楽線 3カ所 総事業費：約560百万円	事業概要：落石防止網工 測量・設計 事業費：212百万円 （内H30補正120百万円）

◎事業効果

○道路の安全性及び緊急輸送道路としての信頼性が向上します。

